

# 熱海市消防団員用活動服仕様書

(令和6年度)

熱 海 市

## 購 入 内 訳 等

1. 件 名 熱海市消防団員用活動服
2. 品名・規格 別紙のとおり
3. 数 量 3 5 5 着 (活動服上下、アポロキャップ、ナイロンベルト含む)
4. 納 期 令和6年11月20日
5. 納入場所 熱海市消防本部が指定する場所

# 熱海市消防団員用活動服仕様書

## 第1 総則

### 1. 目的

この仕様書は、熱海市消防本部（以下「熱海市」という。）において購入する消防団用の活動服について、必要な事項を定めることを目的とする。

### 2. 概要

活動服は、消防団員が、着用する物件であり、消防活動に適するものであること。

### 3. 活動服の条件

この活動服に使用する材料・附属品は、全般にわたって十分に検査が行なわれ、この仕様書のすべてに満たし、仕上がりが優良な製品であること。

### 4. その他

この仕様書の内容について、疑義が生じた場合には、熱海市と協議の上、解決すること。

## 第2 仕様

### 1. 使用材料

#### (1) 生地一般

- ア 原糸は糸ムラ、番手ムラ、撚りゴム等の目立たない良質のものを、使用すること。
- イ 織り上がりは均正で、織キズ、糸筋、汚れ等の欠点のないものである事。
- ウ 附属品等は、全て使用目的に適合した材質のものである事。

#### (2) 表生地および材料等

- ア 別表（1）のとおり（表生地は再生ポリエステルを使用し、なおストレッチ性のあるもの）

### 2. 形状及び寸法

#### (1) 形状

- ア 上衣はシャツ型、台襟付きシャツカラー、前ボタン開き、前後ヨーク、胸左右雨蓋付きアウトポケット、袖口ボタン開きとする。身頃及び袖配色切り替え。
- イ ズボンはツータック、裾シングル、伸縮拡張式ウエストアジャスター（青木式）、前ファスナー、後ろ左右尻片玉切込みポケット、脇箱ポケット付きとする。

### 3. 縫製

#### (1) 一般的事項

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものとする。
- イ 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で、縫い曲がりが目立たないものとする。
- エ 縫い目数は次の数値を標準とする。
  - ・地縫い運針数 12針以上/3cm間
  - ・飾りステッチ運針数 12針以上/3cm間
- オ 飾りステッチ幅は約0.5cmで、端ミシンとする。
- カ 飾りステッチは、表ミシンとする。
- キ ボタン穴はミシン穴かがりとする。
- ク 各部の合標、曲線は縫い合わせにずれが無いようにすること。
- ケ アイロン仕上げには、品質が、損なわないようにすること。
- コ 接着芯を使用する部分は、すべて高圧加熱式芯張りプレス機を用いて、全面接着すること。

サ 布目は、パターン指定通りとすること。

## (2) 上衣

### ア 襟

- (ア) 上襟の剣先の長さは、約 7 c m とし、幅は背中心で約 4.5 c m とする。
- (イ) 台襟幅は、約 3.5 c m とする。
- (ウ) 台襟で上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- (エ) 台襟下部は 2 条縫いし、下部の 1 条は裏を落とす。
- (オ) 上襟は縦地でとり、上襟の周囲に端ミシンをかけ、台襟に飾りステッチをかける。
- (カ) 表襟は、ゆとりを持たせ、折り返しの厚みを引かれぬようにする。
- (キ) 台襟中央に、表地共布または織りテープで襟つりを縫い付ける。

### イ 袖及びカフス

- (ア) 袖は、1 枚袖とし、袖縫いは身頃脇縫いと通し縫いする。
- (イ) 袖縫いはインターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- (ウ) 袖口カフスに芯を入れてボタン開きとする。

### ウ 袖付け

- (ア) 袖付けは、身頃のくりをのばさないように、インターロック又は地縫い方倒しし、縫い付ける。
- (イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりとする。
- (ウ) 袖部分、本体素材と配色素材の 2 色使いとし、袖口を斜めに切り替える。

### エ 脇縫い

- (ア) 下袖と通し縫いし、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- (イ) 裁ち目は後ろへ倒す。

### オ 前身頃 (配色切り替え、胸フラップ上部ポケット下部側を配色使いとする。)

- (ア) 胸部にて折り返し、前ヨークをつけ蓄光反射パイピングを挟み縫いする。
- (イ) ヨークと前身頃の縫い付けは、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがり、裁ち目は上側に倒し約 0.5 c m の 1 条の飾りミシン縫いをする。

### カ 胸ポケット

- (ア) 左右前身頃の切り返しより下に、アウトポケットを端ミシンにて縫い付ける。
- (イ) 口布は約 1.5 c m 以上とし、下角は小丸とする。
- (ウ) 口の上部中央面ファスナー (フック面) を付ける。
- (エ) フラップ中央部に持ち出し用ヒダを縫い付ける。
- (オ) 雨蓋は隅切りとし、胸部の切り返しに挟み込んで取り付け、中央裏に面ファスナー (ループ面) をつけ、周囲に飾りミシンステッチをかける。

### キ 前合わせ

- (ア) 前合わせの開閉はボタン掛けとし、上前は幅約 3.5 c m のパネルフロント仕立てでボタン穴を開ける。
- (イ) 下前は見返しを付け、上前ボタン穴の相方にボタンを取り付ける。

### ク ヨーク (ヨークは本体素材とし、その下側を配色にて切り替える。)

- (ア) 前側は、前ヨークとインターロックまたは、地縫い裁ち目オーバーロックかがり、縫い代を後ろに倒して飾りミシンでおさえる。
- (イ) 後側は後身とインターロックまたは、地縫い裁ち目オーバーロックかがり、縫い代を上倒して飾りミシンでおさえる。
- (ウ) 背ヨークと後身配色の切り替え部に蓄光反射パイピングを挟み縫いする。

#### ケ 肩章

- (ア) 肩章は、周囲を地縫い返しし、飾りミシンをかけ、先端にボタン穴をかがる。
- (イ) 肩章は、袖付けに挟み込んで、縫い付ける。
- (ウ) 芯を貼り、剣先を槍にすること。
- (エ) 肩章根本より身頃に地縫いし、根元と身頃に地縫いをした縫い目の間の肩章に、十字の飾り縫いをする。

#### コ 表示

- (ア) 上前胸ポケット雨蓋上部の押さえ縫い線（前ヨーク押さえ飾りミシン）、上部の位置に 2.5 c m × 8 c m の共生地に「熱海市消防団」指定糸色にて刺繍したネームプレートを縫い付けすること。
- (イ) 後身ヨーク部に当市、指定の文字及びプリントを入れる（略図 2）

#### サ 階級章及び階級章取り付け用面ファスナー

- (ア) 上前胸ポケット雨蓋上部の押さえ縫い線（前ヨーク押さえ飾りミシン）から 1.5 c m 上の位置に階級章取り付け用面ファスナーを縫い付ける。
- (イ) 寸法は、幅 2.5 c m、長さ約 4.0 c m とする。

#### シ 裾

- (ア) 平裾とする。
- (イ) 三つ折り、幅約 1.5 c m 上がりとし、端縫いする。

#### ス 氏名札及びサイズ札

- (ア) 氏名札は下前裾部に、サイズ札は襟腰下部中央につける。

### (3) ズボン

#### ア 脇ポケット

- (ア) 斜めポケットを左右脇に各 1 個つける。
- (イ) 口地布は表地を中心で 1.0 c m 以上折り返し、約 0.7 c m の飾りステッチを入れ向当布は脇縫い目から表地を中心で 6 c m 以上とし、それぞれ袋地に縫いつける。
- (ウ) 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりをする。
- (エ) 口の下端は閉止をし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は、表裏とも必ず 1 c m 以上腰帯にかかるとし、ポケット袋の縫いつけは可能な限り最後まで縫う

#### イ 尻ポケット

- (ア) 片玉縁作りとし、左右に各 1 個付ける。（玉縁作りミシン使用可）
- (イ) ポケット周囲は端ミシンをかけ、口の両端は閉止をする。
- (ウ) 向当布は幅 3 c m 以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりし、袋地に縫いつける。
- (エ) 左のみ中央上部にボタン穴をかがり、向当布にボタンを縫い付ける。
- (オ) ポケット袋は、地縫い返しし、飾りステッチをかける。
- (カ) 上端は、表裏とも必ず 1 c m 以上腰帯にかかるとし、縫いつけは可能な限り最後まで縫う

#### ウ 脇箱ポケット

- (ア) 箱型フラップ付きポケットとし、閉鎖口はマジック式とする。

#### エ タック

- (ア) 外向きタックを左右に各 2 本取る。

#### オ 腰ダーツ

- (ア) 左右腰後部に各 2 本とり、片倒しする。

#### カ 天狗及び前立て

- (ア) 天狗は芯を入れ、裏と地縫い返しし、奥はオーバーロックかがりする。

- (イ) 天狗の鼻は島で持ち出すか「ち」を付け、先端にボタン穴をかがる。
- (ウ) 前立ては芯を入れ、表裏を地縫返しし、奥の裁ち目は芯とともにオーバーロックかがりする。
- (エ) 前立て飾りは、幅 3.5 c m とする。
- (オ) 天狗、前立て上部に座金前かんを付ける。位置は、腰帯幅の中央にする。
- (カ) 小股の上のファスナー止まりに、天狗裏側から前立てとともに門を入れる。

#### キ ファスナー付け

- (ア) 天狗側は身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟み、縫いつける。
- (イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーを 2 条縫いで縫いつける。

#### ク 脇縫い及び内股縫い

- (ア) 地縫い割りとし、二重縫いまたは環縫いミシンとする。
- (イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりをする。

#### ケ 尻縫い

- (ア) 地縫い割りし、二重縫いまたは環縫いミシンとする。
- (イ) 上部の縫い代は、2 c m 以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりとする。
- (ウ) 棒シックは、股ぐりに沿ってミシン縫いをする。

#### コ 腰裏

- (ア) マーベルト、スレーキを使用し、前立側両端はそれぞれ天狗と前立ての前かんの下まで入れる。
- (イ) 後部（しり縫い目）は縫い割にする。
- (ウ) 左右脇縫いの箇所、後ろ見側の腰裏下に前身頃側の腰裏が入るようにする。
- (エ) 後身頃の腰裏の下端は、脇縫いの箇所、表生地に通して、門止をする。

#### サ 腰帯

- (ア) 腰は、3.5 c m の腰帯付とし、脇縫いの箇所、後ろ身側の腰帯下に前見側の腰帯が入るようにする。
- (イ) 腰帯内部に伸縮テープを入れ、前見側と後身側が互いに引き合い左右各 2.5 c m 以上（ウエスト回りとして 5 c m 以上）腰回りの拡張ができるようにする。伸縮テープは、外部から見えない構造であること。

#### シ バンド通し

- (ア) 前身頃タック・脇縫い・尻縫い脇・後身ポケット上の 8 本付けとする。
- (イ) ループ作りは片側に四つ折り縫いとし、両端は端ミシン縫いをし、幅約 2.0 c m、長さ約 4.5 c m とする。
- (ウ) 取り付け位置はズボン上端より約 1 c m 下りとし、上部は浮かして付ける。
- (エ) バンド通し付けはミシン門止し、両端は本縫い 4 回以上とする。

#### ス 裾

- (ア) 裾は三つ折りにし、幅約 4 c m のタタキ縫いとする。

#### セ 氏名札及びサイズ札

- (ア) 氏名札は袋地に、サイズ札は、当市の指示による。

### 第 3 仕様（アポロキャップ）

#### 1 形状

指定刺繍入活動帽（後部サイズ調整用アジャスター付き）

#### 2 表生地

（株）クラレ R89747 ブルー

混率：再生ポリエステル 80% レーヨン 20%

#### 3 補助素材

帽体裏地 ナイロン 100% 白メッシュ

ひさし芯 硬質ポリエチレン製芯 厚さ約 1.8 mm  
 伏テープ テトロン 100% 黒 バイヤステープ  
 すべり テトロン 100% 黒 約 3 cm幅  
 調節 P P製アジャスター

- 4 片布  
 内側部に氏名等を記入できる号数片布を付ける事。
- 5 刺繍  
 外側前面部及びひさし上部に、別図に指示した刺繍（当市指定色）を入れる。
- 6 その他  
 内側前面部に型崩れ防止用の樹脂フレームを付けする。詳細については、担当者と協議をし本作製に入る前に見本を提出し、本部の承認を受ける事。
- 7 サイズ

サイズ表示	S	M	L	LL	LLL
頭囲 cm	54～55	56～57	58～59	60～61	62～63

#### 第4 補足

##### 1. 梱包と納品

上衣、ズボンを各個人ごとに組み合わせた状態でビニール袋に収納すること。

##### 2. 付属品

活動服 1 着につき活動服用ベルト、アポロキャップを付属品として納品すること。

##### 3. その他

検収後であっても、生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められた時は、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。疑問点が生じたときは、必ず担当者と綿密に打ち合わせするとともに、仕様書記載以外の縫製にあっても、誠意をもってあたること。

#### 第5 提出書類等

1. 契約業者は、製造の着手前に熱海市消防本部に下記のものを、提出しなければならない。
2. 出荷引受書 表生地及び地縫い糸について原反生産者の発行する品質証明書と原反出荷引受証明書
3. 生地見本 品名及び原反メーカーを、銘記した台紙に張り付けたもの。
4. 出荷証明書 表生地及び地縫い糸について原反生産者の発行する出荷証明書
5. 製品見本 仕様書に基づき作成した試作品。

## 別表（1）材料

## TAS13092（ブルー・オレンジ）

項目		生地規格	試験方法
品番		TAS13092	
組織		平織	JIS L1096
色相		ブルー・オレンジ	
混用率		ポリエステル 80 % (再生 PET) レーヨン 20 %	JIS L1030
糸番手	経	40/2	JIS L1096
	緯	167dtex/2	
密度 (10cm 間)	経	280 本以上	JIS L1096
	緯	225 本以上	
重量		205g/m <sup>2</sup> 標準	JIS L1096
引張強度	経	1170N 以上	JIS L1096 ラベルドストリップ法
	緯	1170N 以上	
寸法変化率	経	±2 以内	JIS L1042
	緯	±2 以内	
ピリング		4 級以上	JIS L1076 A 法
染色堅牢度	耐光	4 級以上	JIS L0842
	洗濯	4 級以上	JIS L0844
その他 (ストレッチ加工)		緯方向伸張率 7 %	JIS L1096
加工		抗菌防臭・帯電防止	

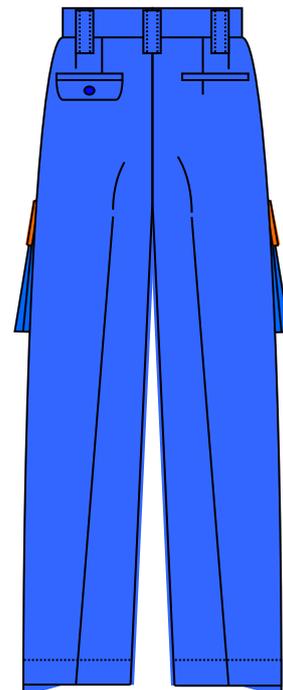
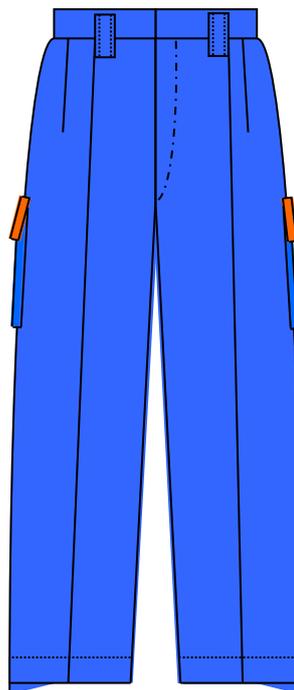
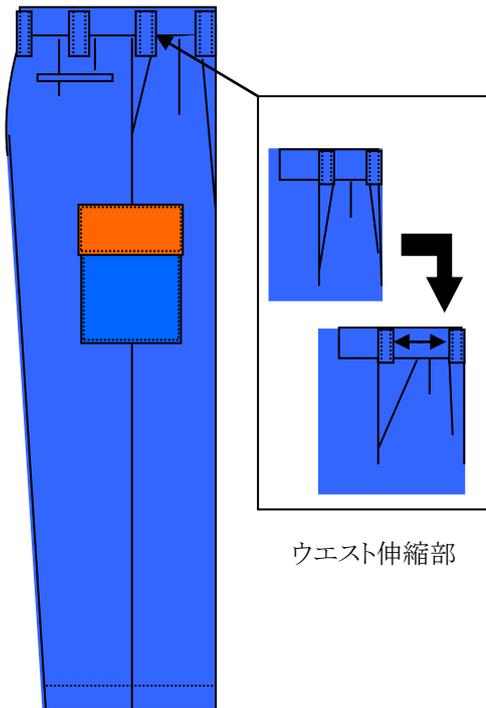
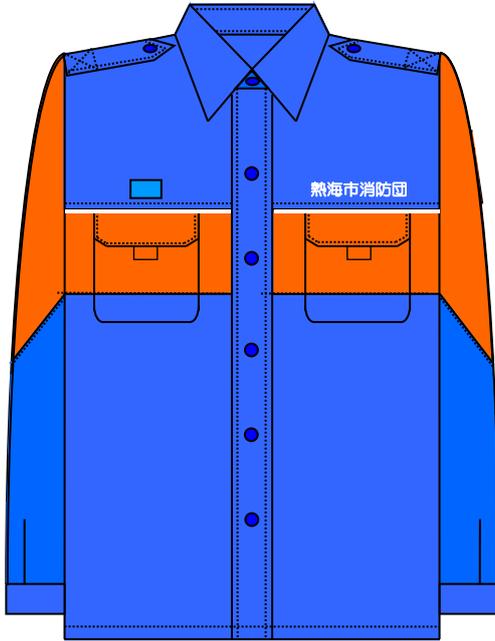
別表（２）出来上がり寸法表（± 2 c m）

活動服 上衣					
サイズ	首囲	肩幅	バスト	袖丈	着丈
A S	3 7	4 5	1 0 4	5 5	7 6
A M	3 8	4 6	1 0 8	5 7	7 8
A L	3 9	4 7	1 1 2	5 9	8 0
A L L	4 0	4 8	1 1 6	6 1	8 2
A 3 L	4 2	5 0	1 2 0	6 4	8 4
A 4 L	4 4	5 2	1 2 6	6 7	8 6
B S	3 8	4 6	1 1 4	5 5	7 6
B M	4 0	4 8	1 1 8	5 7	7 8
B L	4 2	5 0	1 2 2	5 9	8 0
B L L	4 4	5 2	1 2 6	6 1	8 2
B 3 L	4 6	5 5	1 3 2	6 4	8 4
B 4 L	4 8	5 8	1 4 0	6 7	8 6

ズボン 単位 c m

サイズ表示	旧表示	ウエスト	ウエスト拡張寸法	裾口	股下
7 3 (2号)	A S	7 3	5 c m以上	2 3	7 4を基準に偶数単位で増減調整をする。
7 6 (3号)	Y M	7 6	5 c m以上	2 3	
7 9 (4号)	A M	7 9	5 c m以上	2 4	
8 2 (5号)	A L	8 2	5 c m以上	2 4	
8 5 (6号)	B S	8 5	5 c m以上	2 4	
8 8 (7号)	A L L	8 8	5 c m以上	2 4	
9 1 (8号)	A 3 L	9 1	5 c m以上	2 5	
9 5 (9号)	B L	9 5	5 c m以上	2 5	
1 0 0 (1 0号)	B L L	1 0 0	5 c m以上	2 5	
許容差		± 1 . 0		± 0 . 5	± 1 . 0

略図1 (上衣・ズボン)

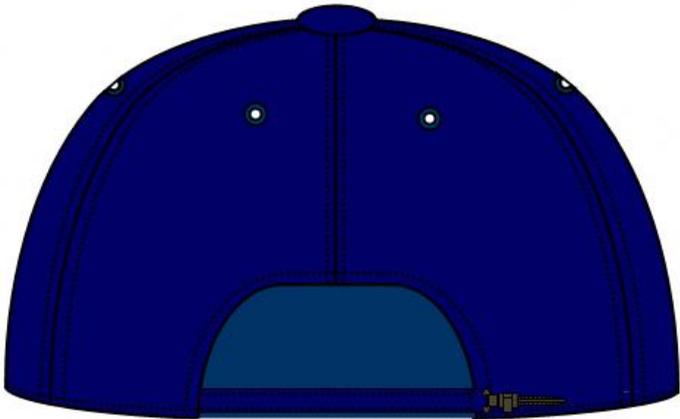


略図 2 (アポロキャップ)

前面



後面



つば裏

